

甲斐黄金村・ 湯之奥金山博物館だより

国指定史跡・甲斐金山遺跡一中山金山

No.105

2023.9.15



ゆすった！ 落とした！
焦った！ 泣いた！ 笑った！

2023年の過ぎ去った夏！

萩原三雄先生と湯之奥金山博物館

甲斐黄金村・湯之奥金山博物館 館長 信藤祐仁

萩原三雄先生が昨年2月にご逝去されました。甲斐黄金村・湯之奥金山博物館の博物館運営委員会の委員長として、資料館としての立ち上げから、博物館への移行、その後の運営に至るまで微に入り細に入りその方向性を導いていた大きな先覚者でした。

萩原先生は、「勝沼氏館跡」の発掘調査から中世考古学の世界に入り、まだ確立されていない中世考古学という学問領域を考古学の世界の中にしっかりと根をおろすために地道にかつ着実に尽力されて来られました。戦国期城郭に対する考古学調査や研究も少ないころ、「勝沼氏館跡」は世間の注目を集めることとなり、開発予定から公有地化され保存されることになり、現在国史跡として整備されています。その後、山梨県内では、「武田氏館跡」、「新府城跡」、「甲府城跡」などの城館跡の調査から保存整備を進めることになるのですが、萩原先生はこれらの委員会の委員長をされてその整備活用の方向性を示されています。『日本城郭体系』以降『定本山梨県の城』や『山梨県史』や各市町村の自治体誌（史）の中世編などをまとめられ、中世城館跡の研究を深められていきました。その根幹には戦国大名武田氏の城郭を例に、東国の戦国期城郭について織豊政権がどのような城郭政策をとってきたかを検討したものでした。これらの研究は『戦国期城郭と考古学』に集大成されています。

萩原先生は、帝京大学山梨文化財研究所研究部長、所長、帝京大学大学院教授、山梨県立考古博物館館長を歴任しております。文化財研究所ではその幅広い人脈から、網野善彦・石井進両先生などをお招きして「考古学と中世史研究シンポジウム」を企画され、合計19回、

毎年テーマを変えて開催されました。考古学を中心に文献史学や隣接する諸学との討論は、それぞれの学問分野の垣根を取り払った学際的研究となって、停滞気味であった日本中世史研究に新風を吹き込むものとなりました。

先生が中心となって組織した学際的調査の代表が、平成元年から三年間行った湯之奥金山遺跡の研究です。考古学・文献史学・民俗学・鉱山技術学・地質学など諸分野の専門家で調査団が結成され、総合調査が行われました。

すでに中世考古学の重鎮である萩原先生は、日本考古学研究の中で出遅れ感の強かった鉱山遺跡の分野に視点をあて、『日本の金銀山遺跡』を編まれて現状を整理し、今後の課題を指摘して学問の方向性を示されています。先生が急逝する直前には、大規模な鉱山史に関する共同研究を準備されていたと聞いております。

先生の没後ではありますが、『金山衆と中世の鉱山技術』の本が刊行され、生前から準備されていた鉱山史関係の論文がまとめられています。

あとがきに今村啓爾先生は、「鉱山学を考古学の研究のテーマの一つに設定され、最後まで研究の展開を目指されていた見事な人生であった。」と記されています。

甲斐金山遺跡群の持つ学術的意義を解明され、金銀山遺跡の研究の啓発普及活動と今後の調査研究の方向性を示されたまさに中世考古学の泰斗でありました。

萩原先生の思い出

私が萩原三雄先生初めてお会いしたのは、昭和49年高校1年のときでした。勝沼氏館跡

の発掘調査に参加した際に、甲斐丘陵考古学研究会にも入れていただいて、たぶん縄文土器型式の勉強会でお会いしたのが最初だったと思います。この会は山梨郷土研究会の考古部会のメンバーが中心となり、萩原三雄先生、田代孝先生、小野正文氏などが当時若手の牽引役でした。会では早川町の遺跡分布調査や御陵平遺跡の発掘調査を実施し、旧御坂町（現笛吹市）の三光遺跡、桂野遺跡にも誘っていただきました。大学で考古学を学ぼうと決心したのも、萩原先生をはじめとするこの会のおかげです。

萩原先生には、こんなエピソードがあります。友人の姉が発掘調査を体験したいと言ったので紹介して一緒に桂野遺跡の発掘を行ったとき、リーダー格の萩原さんに対し「萩原さんは四十何歳ですか。」と質問されたと当の本人からお聞きした。まだ20代後半だった萩原さんは、「なんと失礼な」と言って笑っていましたが、萩原さんは若い時から威厳と風格を備えており、その発言はいつも的確で重いものがありました。

開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査では、勝沼氏館跡、釈迦堂遺跡、金生遺跡、上の平遺跡、甲府城跡などの保存運動に先頭になって尽力され、後に山梨県や甲府市の文化財保護審議会、武田氏館跡、要害山、新府城跡、甲府城跡、高知城、佐渡金銀山の史跡の保存整備委員会の委員長をされ、全国を忙しく飛び回っており、むしろ忙しいことを楽しんでいるかのようでした。

山梨文化財研究所の所長を谷口館長から引き継ぎ、中世城郭や鉱山史研究に多大な功績を残された萩原先生は幅広い人脈から、学際的に多くの人を巻き込んでみんなでいろいろな方面から歴史を究明する姿勢を一貫して貫かれていました。その関係で私もいろいろな調査等に声をかけていただき、当「湯之奥金山遺跡」や「丹波山諸金山」、「山梨県史」、「山梨県の城」などの調査や執筆での参画のお誘いは、幅広い視点と視野を身につける原点となりました。

萩原先生が日本考古学協会の委員をされていたとき、茨城大学の茂木先生から萩原先生のような発想と展望を持った人がいなくては日本考古学協会の将来は良くならないといつておられました。会議に出席したならば必ず発言すること、何のためにその役職についているのか、それぞれの立場で責任を果たさないといけないと言っていたことを思い出します。私も、再度このことを肝に銘じたいと思います。

ここ十数年、萩原さんは春の山菜取りを楽しみにされておりました。自然の中で春の季節を感じ、普段の重責から解放されるほんのひと時だったと思います。ウドとコシアブラは特に好きで、山野でそれらを見つけると大変な喜びようでした。相好を崩したその笑顔は、学問的な大家ではあるけれども、まるで子供のようでした。晩年は体調のこともあるから急峻な山は避け、あまり歩かないで採れるところを案内しておりましたが、ここ数年は採れたものをお届けするだけになってしまいました。

先生は私の仲人であり、かつて先生のアパートの住人でもありました。大家といえば親も同然、不肖の子を見捨てることなく面倒を見ていただいた萩原先生の学恩と、金山博物館との縁繋いでいただいたことにあらためて深甚なる感謝を込めてご冥福をお祈り申し上げます。



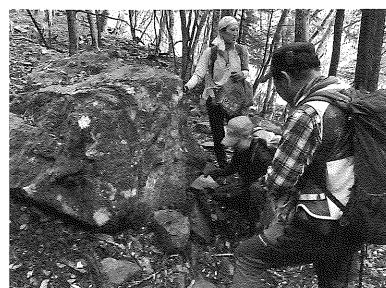
史跡 八王子城にて

■ 調査研究活動 01 6/17 土 特別講演会「歴史を動かした革新的マイニングヒストリー」

九州大学総合研究博物館から中西哲也先生と久間英樹先生を招き、金山博物館との共催で特別講演会を開催しました。中西先生は「湯之奥茅小屋金山採掘跡に見られる鉱石の特徴について」、久間先生は「みんなで楽しく鉱山遺跡調査～iPhone & iPad 編～」をテーマに、情報端末を使った3次元レーザ測定の結果と有用性についてご講演いただきました。小松・伊藤両学芸員は、茅小屋金山遺跡の概要と調査方法、未確認であった採鉱域について報告しました。

■ 調査研究活動 02 7/14 金 茅小屋・内山金山の現地確認調査

信藤館長、小松・伊藤両学芸員と有志1名で2金山の現場確認調査を行いました。茅小屋金山の石塔群や炭焼竈跡、石臼の残存状況などをチェックし、さらに2時間ほど上方の内山金山へ安全確保しながら道なき急斜面を登ります。途中、城郭遺構にみられる尾根切り状の掘削面によく似た露頭掘の痕跡も確認し、内山金山中核部の広いテラスに到着。ここでも墓石や石臼の集積場所の再点検と、テラスの現状をチェックしました。また、いくつかのテラスの東側で金山稼働時期を示す陶磁器の破片を表探し、追加資料も得ることができました。



■ 活動報告 01 6/11 日 シン・サンポ「身延町・常葉地区編」



館長講座のアウトドア編「第1回シン・サンポ」を開催しました。あいにくの雨天でしたが、常葉地区の方を中心に関心の高さがうかがわれました。常幸院と東前院では、ご住職がお寺の由緒や常葉地域の歴史についてお話くださり、ふるさと再発見のいい機会になったのではないでしょうか。

■ 活動報告 02 7/23 日 化学実験教室

毎年夏休み最初のイベントとして好評の「教えて☆みやもん先生 化学実験教室」。講師は開成中学・高等学校の宮本一弘先生。今年も町内外から多くの小学生が参加してくれました。身近な化学がテーマであるこの教室では、興味深い化学変化に子どもたちからは歓声があがり、保護者のみなさんもそんな実験のようすを感心しながら見ていました。



■ 活動報告 03 7/30 日 47万人目の記念入館のお客様をお迎えしました



砂金掘り大会の真っただ中のこの日、有料入館者47万人達成のうれしいニュースがありました。記念すべきお客様は西東京市からお越しの荒さんご一家。記念品贈呈・記念撮影を行い、突然の記念入館者となったことに驚きつつも、たいへん喜んでいただけたようでした。後日、当館オリジナルの金箔製記念入館章をお贈りしました。

■活動報告 04 8/7(月) 信藤館長の自由研究相談室

岩石鉱物標本、身延町内出土の縄文土器や石器、昆虫や花の写真パネルなど、ヒントになる資料とともに自由研究相談コーナーを開設しました。縄文土器の質感やその模様、信玄堤の工事や城攻めで金山衆の土木技術が使われていたこと、麓金山での山岳信仰など、歴史に関する相談が多く見受けられました。信藤館長の専門分野である考古学の視点による解説に、お子さまだけでなく同伴の大人も興味を示し、エントランスの一角がとてもぎやかになりました。



■活動報告 05 8/11(金) 第23回 激烈☆おやこ金山探検隊



コロナ禍以来、密回避の観点から遺跡現地見学を主軸としている当イベント。23回目の今年は中山金山を舞台に、地元山岳会や博物館応援団の協力のもと、総勢22名が臨地学習しました。当日は、精錬場・大名屋敷・新地蔵峠そして標高1600メートル付近に展開する坑道域を含めた全フィールドを見学し、学術調査に携わった信藤館長の解説と合わせて遺跡全体の理解を深めました。下山後は博物館にて灰吹きの原理を学習し、純銀地金を使ってオリジナル甲州金づくりをしました。化学変化の学習の一環で亜鉛メッキの小判型キーホルダー作りも行い、完成後は子どもたちに博物館オリジナル認定証を手渡し、今年度は小学3年生～中学1年生のこども金山衆が誕生しました。

■活動報告 06 8/27(日) 中高生向け地学実習（湯之奥・中山金山）

日本地球科学教育普及協会主催事業として中山金山での地学実習が開催されました。当館からは信藤館長と小松学芸員が現地をガイドしました。

■活動報告 07 この夏、博物館実習生がやってきました

当館では校外学習利用だけでなく、博物館実習やインターンシップなどの受け入れも行っています。今年度は、都留文科大学から雨宮璃空さんが7～8月にかけ10日間の実習を行いました。砂金採り体験指導もある当館は、他館に比べて利用者とのコミュニケーションが多い特徴がありますが、日常業務から地域博物館のようすをしっかり学び取ってくれました。以下に研修の感想を紹介します。

「夏休みやお盆休みが重なり、とても忙しい時期にもかかわらず温かく受け入れてくださった皆様にはとても感謝しています。おやこ金山探検隊で山に登ったり、当日に突然砂金掘り大会にエントリーさせられたりと、様々な夏のイベントにも参加させていただき、参加者の方、応援団の方などと交流する機会もたくさんあって、とても貴重な経験をさせていただきました。私の実習は接客業務がほとんどでしたが、そのおかげで来館者の方々の雰囲気を感じ取り、それに合わせた博物館づくりが大切であるということを学ばさせていただきました。また、博物館で働いている皆さんの全力の姿を見ていると、私も頑張らねばという気持ちにさせられます。このような素晴らしい博物館で実習させていただいたことに本当に感謝しており、誇りに思っています。実習が終わった後も、遊びに来るだけでもいいのでこの博物館と関わりたいなという気持ちにもなり、たくさんの方々が継続してこの館と関わっている理由がなんなくわかった気がします。」（都留文科大学2年 雨宮璃空）



活動報告 08 7/29(土) 第23回 砂金掘り大会

今大会は全国各地から総勢195名がエントリーがありました。ジュニア・一般部門とも、砂金甲子園出場校の生徒たちが上位を独占し、ベテラン勢が入賞しないという驚く事態。学校での猛練習の結果、腕を上げてきたことがわかります。総合優勝は桐朋学園の佐藤さん、準優勝は神戸女学院の堤さんで、佐藤さんはなんと2連覇を達成しました。

男女一般部門予選 (7粒 or 8粒 / 10kg/10分)

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
1	金子和由	4.51	7	4.51
2	渡辺清人	5.16	8	5.16
3	原島慧	5.28	7	5.28
4	岡本康司	5.33	8	5.33
5	依田貴司	5.39	7	5.39
6	林謙治	5.48	7	5.48
7	星加知宏	6.06	8	6.06
8	新井晴元	3.12	6	6.12
9	佐藤友哉	3.22	6	6.22
10	西堀智貴	6.28	7	6.28
11	長澤穂樹	6.35	7	6.35
12	桑形和樹	6.43	7	6.43
13	澤内憲二	6.52	7	6.52
14	岩永克己	7.04	7	7.04
15	藤田哲平	7.09	7	7.09
16	佐野一	7.09	7	7.09
17	古藤睦己	7.11	7	7.11
18	木村伸之	4.12	7	7.12
19	田中俊作	7.12	8	7.12
20	河内志得	7.17	8	7.17
21	岩井一泰	4.19	6	7.19
22	山口誠治	5.04	6	8.04
23	稻田幸代	8.06	8	8.06
24	中谷直太朗	8.14	7	8.14
25	中村建介	5.17	7	8.17
26	伴尊行	5.23	7	8.23
27	中村軒一	5.24	7	8.24
28	寺田鼓太	8.29	7	8.29
29	濱野葵央	8.33	8	8.33
30	河内大和	5.34	6	8.34
31	田中洋行	8.39	8	8.39
32	谷越晴翔	8.40	7	8.40
33	西村知弥	8.52	7	8.52
34	井村智子	5.53	7	8.53
35	三宅敦士	5.56	7	8.56
36	寺西雅貴	8.56	8	8.56
37	平野雄也	8.58	7	8.58
38	石原和武	6.15	6	9.15
39	近藤佑太	6.17	7	9.17
40	成島秀樹	6.19	7	9.19
41	中山元昭	6.19	7	9.19
42	岩井秀人	6.31	7	9.31
43	橋本准弥	6.34	6	9.34
44	森脇考亮	3.40	5	9.40
45	近藤直美	6.46	6	9.46

ジュニア部門 (9粒 / 6kg/10分)

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
1	堤くらら	4.31	9	4.31
2	疋田健人	2.50	8	5.50
3	星野瑞貴	6.16	9	6.16
4	柏孝太	6.51	9	6.51
5	依田晴貴	3.58	8	6.58
6	酒井伸太郎	4.28	8	7.28
7	長田知樹	7.40	9	7.40
8	石川恭久	4.51	8	7.51
9	穴沢知也	5.00	8	8.00
10	木村美凜	2.47	7	8.47
11	上田悠晴	5.54	8	8.54
12	今泉初音	3.17	7	9.17
13	永井健太郎	9.23	9	9.23
14	水落巧	3.29	7	9.29
15	久森雄満	9.34	9	9.34
16	大島一輝	7.15	8	10.15
17	大熊かおり	7.29	8	10.29
18	大野純史	4.36	7	10.36
19	金川右京	4.41	7	10.41
20	渡邉琴美	7.52	8	10.52
21	梶原大資	4.58	7	10.58
22	寺田琥太郎	8.20	8	11.20
23	間中真央	5.33	7	11.33
24	福家遼平	8.47	8	11.47
25	河原崎奈々子	6.11	7	12.11
26	木崎拓真	9.49	8	12.49
27	玉川郁織	10.00	8	13.00
28	手塚雅之	8.12	7	14.12
29	依田千奈	5.52	6	14.52
30	川上嘉久	3.05	5	15.05

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
46	齋藤優磨	6.57	7	9.57
47	石垣智也	7.21	6	10.21
48	中尾友香	7.25	6	10.25
49	眞田兼行	7.26	7	10.26
50	路家王琪	7.26	6	10.26
51	錢谷清人	4.32	6	10.32
52	村上むづみ	7.55	7	10.55
53	野村敏郎	7.57	7	10.57
54	濱田啓仁	7.59	6	10.59
55	日野幹大	8.08	6	11.08
56	横山湊	8.16	6	11.16
57	中村義則	8.43	7	11.43
58	光永帆希	8.47	6	11.47
59	飴村尚樹	5.48	6	11.48
60	大崎敬明	5.52	6	11.52
61	村上浩	9.01	7	12.01
62	三瓶舞	6.03	6	12.03
63	前田隆之介	6.05	5	12.05
64	望月康史	9.13	7	12.13
65	小林優馬	9.16	6	12.16
66	合田光太郎	6.32	6	12.32
67	古賀未来子	9.36	7	12.36
68	堀江健夫	6.41	5	12.41
69	佐藤成	3.50	4	12.50
70	小林俊介	6.50	5	12.50
71	雨宮璃空	9.55	7	12.55
72	石川慶	6.57	6	12.57
73	平野達也	9.58	6	12.58
74	仁木創太	7.00	6	13.00
75	都築朝和	7.22	6	13.22
76	小林健斗	4.29	5	13.29
77	秋山宗裕	4.29	5	13.29
78	村尾綱	7.33	5	13.33
79	藤原柊人	7.36	6	13.36
80	北村透真	7.40	5	13.40
81	宇野慎介	4.43	5	13.43
82	畠中武佳	7.56	5	13.56
83	近藤幸二	2.10	4	14.10
84	平野岳	5.29	5	14.29
85	近藤和貴	5.47	5	14.47
86	氷見明日香	5.53	5	14.53
87	石田政明	3.09	4	15.09
88	片岡駿斗	6.13	5	15.13
89	清水玲那	9.13	5	15.13
90	増田佑聖	6.14	5	15.14

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
91	安部拓朗	3.15	4	15.15
92	篠崎孝文	6.19	4	15.19
93	太田諒樹	6.29	4	15.29
94	土橋雪乃	9.59	5	15.59
95	白石大貴	7.18	5	16.18
96	阿藤隼人	4.45	3	16.45
97	川原敏夫	4.59	3	16.59
98	正田雄也	5.14	4	17.14
99	長谷部孝	5.15	4	17.15
100	竹田咲耶	5.18	3	17.18
101	角幡利空	8.31	5	17.31
102	横野祐大	5.32	3	17.32
103	山本海理	5.39	3	17.39
104	鈴村進太朗	2.50	2	17.50
105	山田直穂	8.58	4	17.58
106	椿原拓実	6.05	4	18.05
107	中島悠希	9.17	4	18.17
108	田中智	6.29	3	18.29
109	村上瑠名斗	6.3	3	18.3
110	島崎翔	3.34	2	18.34
111	上本知美	9.46	4	18.46
112	氷見明美	10	4	19
113	田村浩章	7.16	4	19.16
114	三宅吉輝	7.34	3	19.34
115	鶴岡寛	7.36	4	19.36
116	東芽衣	8.54	3	20.54
117	天野春翔	8.58	4	20.58
118	北岡潤也	9.11	4	21.11
119	大塚健矢	9.15	4	21.15
120	近藤大航	9.50	4	21.50
121	本間純	3.55	2	21.55
122	保坂信一	4.27	2	22.27
123	泉田隆	8.23	2	23.23
124	石川百子	5.31	2	23.31
125	香月康伸	6.04	2	24.04
126	香月司織	9.26	3	24.26
127	樺本亘	9.44	2	24.44
128	劉柏懿	9.47	3	24.47
129	手塚謙次郎	8.09	2	26.09
130	宮坂隆志	6.15	1	27.15
131	桑代和樹	6.28	1	27.28
132	中島健翔	6.43	1	27.43
133	林みどり	8.55	1	29.55
134	大石真奈	10	0	30

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	平	
31	岩本真奈	6.05	6	15.05
32	滝沢慧美	6.13	6	15.13
33	吉村ゆかり	3.24	5	15.24
34	岩破博人	3.31	5	15.31
35	神田蒼真	9.40	7	15.40
36	岡部蓮	9.52	7	20.26
37	山室由宇	10.00	7	16.00
38	下田信一	4.26	5	16.25
39	浅川優哉	4.38	5	16.38
40	奥村太紀	3.16	4	18.16
41	土井紳太郎	9.41	6	18.41
42	郭晨謙	9.52	6	18.52
43	鶴見祐人	10.00	6	19.00
44	伊藤道隆	7.24	5	19.24
45	三木廉首	9.55	5	21.55
46	内藤雅登	9.58	5	21.58
47	高橋行雲	10.00	5	22.00
48	安藤大智	7.01	4	22.01
49	松岡蒼大	4.17	3	22.17
50	山下翔	7.21	4	22.21
51	玉井悠人	4.59	3	22.59
52	広瀬新太	8.45	4	23.45
53	香月駿杜	9.23	4	24.23
54	角田悠真	3.31	2	24.31
55	雨宮光輝	4.36	2	25.36
56	清水啓斗	7.45	3	25.45
57	松岡里紗	2.34	1	26.34
58	中村幸太郎	9.34	3	27.34
59	山崎匠登	9.57	3	27.57
60	香月葵衣	9.4	0	36.40

| 順位 |
<th rowspan="
| --- |

■活動報告 09

7/30(日) 砂金甲子園に11校が集結! ~第20回東西中高交流砂金掘り大会~

桐朋学園、山梨学院、灘、麻布学園、逗子開成、明治大学付属中野、市川学園、西大和学園、大妻、神戸女学院、開成学園の全11校。団体戦では麻布学園が初のトップとなり、各校の代表者で競う個人戦を経て、優勝校は灘、準優勝は初参加の神戸女学院、3位は逗子開成という結果に。今大会は非常にハイレベルで、灘と神戸女学院は同点でしたが、団体戦でタイムが早かった灘に優勝が決まりました。そして、今大会のMVPは山梨学院の今泉さん、新人賞は明大中野の山田さんでした。



団体戦 (総合順位欄参照)

個人戦 ※取りこぼし1粒につき ペナルティタイム3分追加

先鋒	7粒/7kg/7分(タートル君)	次鋒	13粒/7kg/7分(バテー)	中堅	12粒/7kg/7分(スクエア)
----	------------------	----	-----------------	----	------------------

氏名	校名	タイム	採取粒数
1 清水	神戸女学院	5.12	6
2 佐藤	桐朋	5.37	6
3 石垣	西大和	5.45	7
4 合田	灘	7.56	6
5 森田	大妻	8.38	6
6 穴沢	麻布	9.3	5
7 宇田川	明大中野	13.41	4
8 小林	逗子開成	15.29	4
9 中澤	山梨学院	18.12	3
10 劉柏	開成	18.58	3
11 福崎	市川学園	24.53	1

氏名	校名	タイム	採取粒数
1 西村	西大和	10.41	11
2 木崎	開成	11.38	11
3 鷺東	明大中野	12.24	11
4 岩永	灘	12.42	11
5 瀧	大妻	12.57	11
6 谷越	逗子開成	17.25	9
7 森脇	桐朋	22	8
8 松岡	神戸女学院	24.06	6
9 大熊	山梨学院	24.51	7
10 久森	麻布	28	6
11 高櫻	市川学園	34	4

氏名	校名	タイム	採取粒数
1 近藤	逗子開成	4.58	12
2 今泉	山梨学院	5.12	12
3 木村	神戸女学院	5.46	12
4 松川	大妻	12.39	10
5 前田	桐朋	13	10
6 河村	市川学園	15.46	9
7 横山	灘	18.53	8
8 白石	開成	19	8
9 横関	明大中野	24.57	6
10 河内	西大和	27.51	5
11 浜田	麻布	31	4

副将 9粒/7kg/15分(汰り板)

氏名	校名	タイム	採取粒数
1 吉村	神戸女学院	8.35	9
2 河内	山梨学院	15.33	6
3 三宅	灘	16.28	7
4 篠崎	市川学園	18.43	7
5 大沼	明大中野	19.19	6
6 新井	逗子開成	21.2	4
7 寺田	西大和	22.02	5
8 畠中	開成	22.23	5
9 武井	大妻	27.42	3
10 藤田	桐朋	30.21	2
11 天野	麻布	32.59	2

大将 13粒/7kg/7分(青い皿)

氏名	校名	タイム	採取粒数
1 原嶋	逗子開成	7.46	12
2 原	山梨学院	10.46	11
3 中谷	麻布	15.57	10
4 田中	桐朋	24.17	7
5 森近	大妻	27.32	6
6 佐野	西大和	30.52	5
7 横濱	灘	37	3
8 鈴木	明大中野	39.24	2
9 堤	神戸女学院	39.26	2
10 星野	開成	42.01	1
11 有村	市川学園	46	0

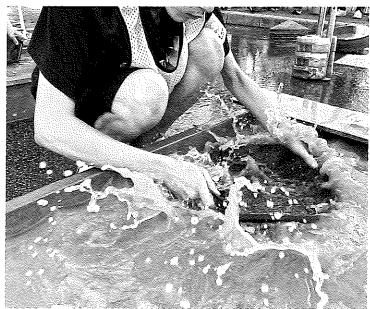


総合順位 砂金甲子園 2023 総合成績

順位	校名	団体得点	団体順位	個人得点	個人戦順位	合計得点
1	灘	25	2	45	5	70
2	神戸女学院	16	5	54	1	70
3	逗子開成	12	3	54	6	66
4	西大和	18	4	46	4	64
5	桐朋	20	3	43	6	63
6	山梨学院	14	6	49	3	63
7	麻布	30	1	29	10	59
8	大妻	7	10	42	7	49
9	明大中野	8	9	38	8	46
10	開成	10	8	33	9	43
11	市川学園	6	11	27	11	33

*

※同点の場合、団体戦でタイムが早い方が優位



空調設備改修工事にともなう

臨時休館のお知らせ

2023年12月1日～2024年1月31日

12月より、空調設備改修工事のため臨時休館とさせていただきます。なお、お正月開館（1/2、1/3）では砂金採り体験室のみご利用いただける予定ですが、工事の進捗状況によって変更になる可能性があります。最新の情報は当館公式HPからご確認をお願いいたします。皆様にはたいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

もーん父さん 活動トピックス

7/15(土) もーん父さん、空を飛ぶ☆2回目の気球搭乗体験！

普段とは違う視点で町を眺めて楽しんでもらおうと、五条ヶ丘推進協議会主催でおっぱら夢組合（岐阜県高山市）による気球搭乗体験が旧下部小中学校校庭で行われました。当日は町内外から約160人の搭乗があり、もーん父さんも博物館をPRしながら2度目となる“気球で楽しむ天空の旅”を満喫しました。



もーん父さん 秋のおでかけ情報

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| ・9/30(土) | ぐんまちゃん30周年記念 ご当地キャラカーニバル |
| ・10/21(土)・20(日) | ご当地キャラ博 |
| ・11/4(土)・5(日) | ご当地キャラEXPO inりんくう |
| ・11/11(土)・12(日) | 世界キャラクターさみっとin羽生 |

秋の遺跡見学会・中山金山遺跡

近年、見学会地としてご要望の多い「湯之奥・中山金山」の遺跡見学会を開催します。奮ってご参加ください。

・日 時：10月15日（日）※雨天中止

8:00 博物館集合・受付
8:20 出発
15:00 解散予定

・参加料：無料

・定 員：10人 ※定員により次第締め切り

9/17(日) 水曜どうでしょうキャラバン 砂金掘りブース出展！



金山史研究 研究紀要15 販売中！

全国事例と茅小屋金山遺跡の調査結果をまとめ、鉱山研究の第一線に立つ先生方の論考を掲載した最新の一冊。博物館売店にて販売中です。（1冊2,500円）

甲斐黄金村・

湯之奥金山博物館だより

第105号
令和5(2023)年9月15日

発行 甲斐黄金村・湯之奥金山博物館

〒409-2947 山梨県南巨摩郡身延町上之平1787番地先

TEL 0556-36-0015 FAX 0556-36-0003

博物館HP▶<https://www.town.minobu.lg.jp/kinzan/>

E-mail▶yunoking@town.minobu.lg.jp もーん父さん▶X(旧Twitter) & Facebook

